

物價低落シ從テ運賃ヲ輕減スルニ至ルベキハ明カナリトス

軌條軟弱ノ線路ハ多額ノ線路保存費ヲ要シ又運輸ノ數量ヲ制限セザルベカラズ左レバ運賃ヲ出來得ル限リ引キ下ゲントスルモ極メテ僅少ナルカ又ハ皆無ナルベシ若シ枕木ヲ増設シ又ハ床板<sup>スラッパ</sup>ヲ使用セバ其線路ヲ強固ニスルヲ得ベキモ前項既ニ証明セシ如ク創設ノ際ニ於テ重量軌條ヲ用フルヨリモ多額ノ經費ヲ要スベシ

前述ノ計算ハ固ヨリ大要ニ過ギズ但物價ノ變動數年前ヨリシテ今日ニ至リ木材及ビ勞力ノ如キハ次第ニ騰貴セシモ鋼鐵ハ現ニ尙低落シツ、アリ左レバ鐵道技師ニシテ直チニ重量軌條ヲ採擇シ鋼鐵ヲ多ク使用シ以テ木材及ビ勞力ヲ輕減センカ線路保存費ヲ節約シ且安全ニ急速度ヲ以テ低廉ナル運輸ヲ營ムヲ得ベシ

六十封度ノ軌條ニ換フルニ八十封度ノ軌條ヲ以テスルトキハ其増費額一哩ニツキ金壹千四百拾四圓五拾錢ナリ然レドモ重量軌條ハ線路一哩ニツキ軌條及ビ枕木ノ保存費ニ於テ毎年金壹百四拾六圓五拾錢ノ收益アリ之ニ加フルニ線路保存ニ要スル勞力ヲ殆ド半減スルヲ以テセバ其利益ノ大ナル推シテ知ルベキナリ(一千八百九十九年二月出版ノブルチン、ラブ、ゼ、インターナシヨナル、レールウエー、コンダクトスヨリ譯出ス)

重量軌條ヲ使用スルノ利益終

○南北亞米利加ニ於ケル鐵道

如シ

最近ノ調査ニヨレハ南北亞米利加諸國ノ鐵道哩數左ノ

アルゼンタイン

九、七二〇哩

メキシコ

七、八二七哩

カナダ

一六、五五〇哩

ブラジル	八六六二	ニカラグワ	九一	英領ギアナ	四〇
チリ	二、六六一	パラグエー	一五〇	ハマイカ	一八五
コロムビア	四〇〇	ペルー	九二四	右以外ノ英領地	一〇四
コスタリカ	一三一	サルヴァドル	七二	クーバ	一、〇〇〇
イクエードル	五八	サンドミンゴ	一一六	ポートルコ	一三七
グワテマラ	二一八	合衆國	一八四、六〇三	ヴェネツラ	五〇五
ボンジュラス	六〇	ウラグエー	一、〇二六	<small>ニユーファウランド ンド及ラブラドル</small>	六三三

○強壓通風ノ新法 Nelson Foley 氏ガ(ニユーメソツド)ヲフフラー(スト)ラフトノ題目ヲ以

テ英國造船協會夏期大會ニ於テ朗讀シタル處ニヨレハ此新法ハ自己ヲ除キ他ニ試驗ヲナセシ人アルコトナク全ク氏ノ創意ニ係ルモノニシテ此法ノ原理ハ火床架ヲ以テ火中へ空氣ヲ強進スルノ器具トシテ利用スルニアリ即チ火架ヲ中空体トナシ其上面ニ近キ兩側面ニ一列ニ數多ノ小孔ヲ穿チ其孔ノ位置タルヤ第四圖ニ示ス如ク火床架ノ間隔ヨリ火中ニ空氣ヲ注入シ得ル角度トナシ而シテ火床架ノ前端ハ火扉ノ下ニ設ケタル氣函ニ嵌入シ此氣函ハ扇風器若クハ空氣壓搾器ニ連絡セシムルナリ圖ニ示スモノハ試驗ニ用ヒタル火床架ノ横斷面ニシテ其孔ノ角度ハ雷ニ燃料ニ空氣ヲ注射スルノミナラス灰溜ノ空氣ヲモ誘引シ得ル様ニナセリ火床架ノ頂面ハ傘狀トナシ可及的灰塵等ノ爲メニ孔ノ填塞ヲ防グリ扱之ヲ定置ノ小水管汽罐ニ施シ試驗セシニ其成績意外ニ良好ニシテ此問題ハ之ヲ協會ニ提出スルニ充分ノ價値及必要アルコトヲ信シ強壓通風様式ニ一改良ヲ促スニ足ルヘキモノト信ス從來此試驗ニ